

令和4（2022）年度
とちぎの伝統工芸品新商品開発支援
ブランドデザインデザイナーナー派遣事業
成果報告

下駄・日光下駄

NIKKO GETA



若者にも支持されるような、下駄の新時代をつくる。

問題・課題

- ・ 原材料確保が難しい
- ・ 時間と手間がかかり、量産することが難しい
- ・ うまくPRできていない
- ・ オンラインショップがない
- ・ 後継者確保
- ・ 新しい商品開発手法が分からない

青柳からの提案＝下駄を捉え直す

- ・ 下駄＝厚底靴
- ・ 若者で厚底靴が再度流行になっている
- ・ 若者との接点になり得る



ターゲット：

自己表現としてファッションを追求する人の中でも、日本人のアイデンティティを表現としてプラスしたい人

開発コンセプト

現代の多様なファッションシーンの中で、自己表現としての選択肢の一つとしての「日光下駄」を提案する

成果物

- ・ 新タイプの下駄2種
 - ・ 厚底＋鹿沼組子下駄
 - ・ オリジナルのラウンドタイプ台木（その他試作も）
- ・ 宇都宮のアパレルとオリジナルレグウェアも開発
- ・ 動画：メイン1、SNS用2
- ・ 写真
- ・ サプライチェーンの見直し
 - ・ 鹿沼の木工事業者を紹介し、台木製作にチャレンジ
 - ・ 材料となる桐の調達も可能
- ・ ブローシャ（パンフレット）制作
 - ・ 南アフリカの企業から販売したいと連絡があった
 - ・ 日本語と英語のハイブリッド版



プロモーション動画URL：
<https://youtu.be/RusoKUKPF60>
YouTubeに飛びます

